



【卒業に寄せて】

2月は逃げるように終わり、3月になりました。3月は卒業の季節です。本校も8日（月）に高等部、16日（火）に小中学部の卒業式が挙行されます。

高等部57名、中学部19名、小学部18名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私は昨年4月に本校に着任し、皆さんとの出会いは、わずか1年間でしたが、朝、教室へと向かいながら明るく挨拶をしてくれる姿は、いつも元気にあふれていて、皆さんから毎日パワーをもらっていました。

この1年、みなさんはそれぞれの学部の機関車として頑張っていました。特に高等部3年生は、学校全体のリーダーであり、下級生の手本でありました。

卒業後に社会人となる高等部3年生は、社会で必要な「A」と「F」を意識して、学校生活の中でも取り組んでいました。「A」は『あいさつ』、「F」は『服装』です。

登下校時の「おはようございます」「しつれいします」だけでなく、廊下ですれ違ったり、教室に入って来たりする人に対して「こんにちは」と気持ちのよいあいさつができる皆さんを、いつもすがすがしく感じていました。皆さんの取り組みが、全校に「あいさつ」の輪を広げることに繋がったと思います。

学校生活の中で、TPOに合わせて、制服、体操服、作業着に着替え、身だしなみを意識して学習する姿には、社会人としての意識が芽生えているように感じました。成長が感じられ、嬉しく思っていました。

皆さんは、この倉敷まきび支援学校のそれぞれの学部を修了します。友達や先生と笑ったり泣いたりして一緒に過ごしてきた日々の中で、多くの思い出ができたことでしょう。

頑張った思い出は「自信」になります。楽しかった思い出は「勇気」をくれます。友達との思い出は「元気」をくれます。たくさんの思い出を力にして、新しい場所に羽ばたいてください。

皆さんのますますの活躍を心より願っています。

（校長 西 千秋）



倉敷まきび支援学校ホームページ

倉敷まきび支援学校

検索



倉敷まきび支援学校 Facebook



フォロー、いいね！おねがいします
フォロワー150人突破！

